

エアウォールⅣ規格表

一般医療機器 救急絆創膏 届出番号:27B2X00038000014

品名	規格	サイズ	品名コード	個装			外装	
				販売希望 小売価格	入数	JAN [4971620]	ケース	GTIN [14971620]
エアウォールⅣ 切り込みタイプ 滅菌済医療機器	No.70V	70mm×90mm	YB-21070V	13,500円	100枚	860502	10箱	860509
	No.90V	90mm×120mm	YB-21090V	8,000円	50枚	860519	10箱	860516

一般医療機器 救急絆創膏 届出番号:27B2X00038000015

品名	規格	サイズ	品名コード	個装			外装	
				販売希望 小売価格	入数	JAN [4971620]	ケース	GTIN [14971620]
エアウォールⅣ フレームタイプ 滅菌済医療機器	No.70F	70mm×60mm	YB-21070F	12,000円	100枚	860526	10箱	860523
	No.120F	120mm×100mm	YB-21120F	7,000円	50枚	860533	10箱	860530

一般医療機器 救急絆創膏 届出番号:27B2X00038000016

品名	規格	サイズ	品名コード	個装			外装	
				販売希望 小売価格	入数	JAN [4971620]	ケース	GTIN [14971620]
エアウォールⅣ レギュラータイプ 滅菌済医療機器	No.4050R	40mm×50mm	YB-214050R	5,200円	100枚	860656	10箱	860653
	No.6070R	60mm×70mm	YB-216070R	5,800円	100枚	860663	10箱	860660
	No.6090R	60mm×90mm	YB-216090R	7,000円	100枚	860694	10箱	860691
	No.8010R	80mm×100mm	YB-218010R	5,600円	50枚	860687	10箱	860684
	No.1012R	100mm×120mm	YB-211012R	7,500円	50枚	860670	10箱	860677

※販売希望小売価格には、消費税は含まれておりません。

切り込みタイプ



フレームタイプ



レギュラータイプ



使用目的または効果 ●創傷面の保護

【使用上の注意】

●穿刺部から滲出液や出血が見られる場合は使用しないでください。●明らかに感染を有している部位には使用しないでください。●使用部位とそのまわりを清潔にし、水気をよく取って使用してください。水気があるとつきにくい場合があります。●貼付部位は感染症・皮膚障害等の徴候及び本品の破れ・浮き等があるかどうか確認するため毎日観察してください。●本品の使用により、感染症及び皮膚障害(発疹・発赤・かゆみ等)と思われる症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください。●救急絆創膏にかぶれやすい方は、注意して使用してください。●皮膚の弱い方は同じところに繰り返し貼らないでください。●滅菌効果が損なわれますので、滅菌袋は使用時に開封してください。●包装が破損または汚損している場合は、滅菌効果が損なわれますので使用しないでください。●剥がす際は、皮膚障害やカテーテルの抜去を防ぐため、皮膚やカテーテルを押さえながらゆっくり剥がしてください。

【保管方法】

●直射日光が当たらない湿気の少ない、涼しい所に保管してください。●小児の手の届かない所に保管してください。

【ゼロ感覚フィルムドレッシング 注釈★】ゼロ感覚とはまるでテープを貼っていないかのような感覚を意味しています。ただし感覚には個人差があります。

テープが医療にできること、もっと。

skinix
www.skinix.jp

株式会社 共和 メディカルグループ

大阪本社:〒557-0051 大阪市西成区 橋 3-20-28
TEL:06-6658-8217
FAX:06-6658-8101

東京本社:〒135-0016 東京都江東区東陽 5-29-16
TEL:03-5634-3843
FAX:03-5634-3845

—— 安全・安心のその先へ ——

こだわったのは、「理想のやさしさ」。

※1

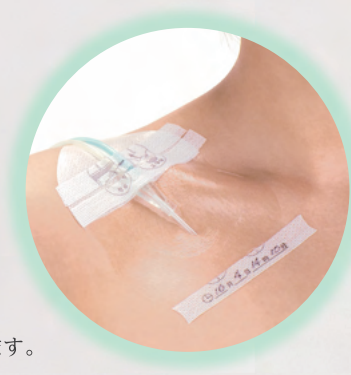
あの“ゼロ感覚フィルム”[★]エアウォール[®]のやさしさが、
そのまま滅菌済みフィルムドレッシングに。
7ミクロンの極薄・透明テープが実現する、
今までにないやわらかさとムレにくさで、
肌ストレスを極限まで減らしました。
もちろん肌や穿刺部の凹凸にもしっかり密着。
バツグンの固定力^{※2}で長く安定して使えます。

「エアウォールIV」
これからのフィルムドレッシングの
理想の形^{※1}です。

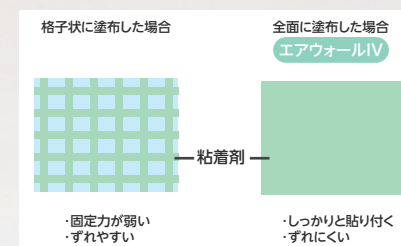
ぴったり密着、しっかり固定

極薄フィルムが肌やカテーテルに密着、
しっかり貼り付きはがれにくい。

エアウォールIVは、とても薄く柔らかいフィルムを使っているので、
カテーテル周りにもしっかりフィット。
肌の動きによるシワのような浮きやはがれをおさえ、穿刺部をしっかりと固定、保護します。
フィルムの全面に粘着剤が塗ってあるので、
より安定して固定でき、
さらに粘着剤が肌に残る不快感も
ほとんどありません。



粘着パターンによる固定力の違い



フィルム全面に粘着剤を塗布して
いるため、しっかりと貼り付きます。

貼付け一週間後の違い ^{※当社比}



ヨレてシワシワ。
すきまから水や雑菌が
入る可能性が。

ほぼ貼った時のまま

ムレと隙間をおさえて、清潔サポート

ムレにくさ大幅アップ、凹凸にフィットし隙間ができにくい。

エアウォールIVは、
これまでのフィルムドレッシングに比べて
水蒸気透過性がとても高く、
汗の蒸発を邪魔しないので、
ムレによる菌の増殖をおさえます。
さらに、極薄フィルムが肌やカテーテルの
凹凸にしっかりフィットし、
穿刺部を密閉しやすいので、
隙間から水や雑菌も入りにくく、
清潔管理にも役立ちます。

水蒸気透過量の違い ^{※当社比}



水蒸気透過性約4倍! ^{※(24時間1m²当たり)}

剥離後の比較 ^{※当社比}



ムレなどによるかぶれが… ほとんど異常なし

貼っている違和感に、サヨナラ

伸びやすさ従来の約15倍[※]、
体の動きに沿ってほとんどつっぱり感なし。

エアウォールIVは、
従来のフィルムより非常に柔らかく伸びやすく、
肌の細かな動きと一緒に伸び縮みするので、
貼っている違和感がほとんどありません。
特に、頸部などの動きが多い部位は、
テープを貼っている違和感や肌ストレスも強いので、
肌なじみの良いフィルムを使うことは、
患者さんの心の負担を和らげることに繋がります。

※当社比



AIRWALL IV

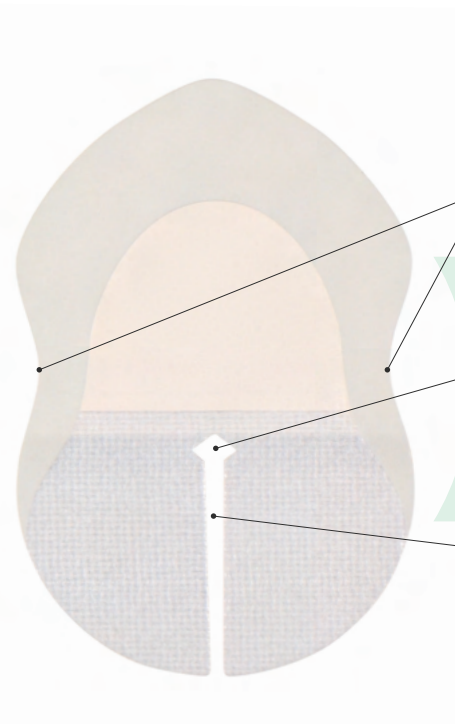
切り込みタイプ

No.70V / No.90V



テープ交換の目安に。

3本の不織布テープ(滅菌済)のうち、2本はカテーテル固定用に、もう一本は日時記録に使え、交換日も一目瞭然。



**シワが寄りにくい!
独自のサイドカーブ**
スリットを重ねた時のヨレを軽減するサイドカーブ。シワが寄りにくく、肌の引っ張りも大幅に緩和。

**ひし形ホールが
カテーテルに密着!**
独自のひし形ホールがカテーテル周囲にしっかり密着し、細かなシワやすき間ができにくい。

**重ね合わせラクラク!
ストレートスリット**
無理なく重ねられるストレートスリットで、皮膚にかかる引っ張りを大きく軽減。

貼り方手順

①



製品中央の切り込みから、表面の紙を不織布テープと一緒にはがします。テープは後から使用します。

②



裏返して、上側の大きい紙をはがします。

③



穿刺部がテープの中央に来よう合わせます。

④



穿刺部が透明な部分の中央に来よう合わせ、テープの上から押さえて空気が入らないようしっかり密着させます。

⑤



切り込み部分の剥離紙をはがします。

使用例



末梢静脈カテーテル固定にも

はがし方



先に不織布部分をはがします。

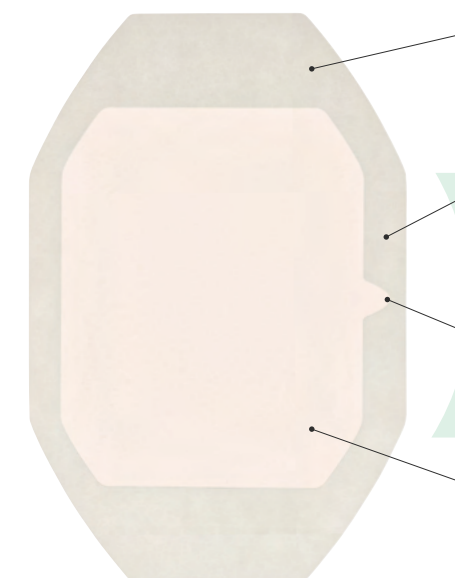


フィルムの端を持ち、皮膚と平行に引っ張りながら、ゆっくりとはがします。

AIRWALL IV

フレームタイプ

No.70F / No.120F



**フレームが極薄フィルムを
しっかりホールド!**
柔らかい極薄フィルムでもヨレにくくしっかり貼れる。

**サッととはがせて
端まで密着!**
内から外へクルリとはがせて端までびったり貼れる。

**一目で位置確認!
ガイドスリット**
フィルムのセンターにあり貼り付け位置がぱっと分かる。

**大きな窓から
穿刺部を確認!**
大きな窓で確認しながら穿刺部周りをしっかり固定。

貼り方手順

①



四角い切り込みの部分をはがします。周りのフレームはそのまま残します。

②



裏返して、左右に剥離紙をはがします。

③



穿刺部がフレームの中央に来よう確認しながら位置を合わせます。

Point



横向きで使う時は、ガイドスリットをカテーテルと反対側にする方がキレイに貼れます。

④



カテーテルに沿って隙間が無いようテープを密着させます。

⑤



テープ全体を押さえ、空気が入らないようしっかり肌へ密着させます。

⑥



フレームの細い部分(ガイドスリット部)をつまんでちぎります。

⑦



テープの端を押さえながらフレームをゆっくりとはがし、端までなでるように貼り付けます。

はがし方



フィルムの端を持ち、皮膚と平行に引っ張りながら、ゆっくりとはがします。

使用例

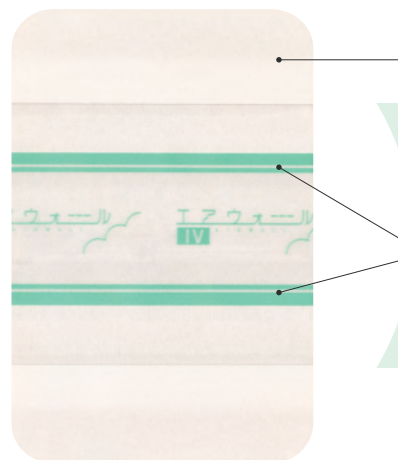


末梢静脈カテーテル固定にも

AIRWALL IV

レギュラータイプ

No.4050R / No.6070R
No.6090R / No.8010R / No.1012R



片手でもカンタン操作!
表の透明フィルムにはコシがあるので扱いやすく、カテーテルを押さえながら片手でもスムーズに貼れる。

**センターガイドで
貼り位置ぴったり!**
表の透明フィルムのセンターガイドで、穿刺部・創部が見やすく、位置を合わせて貼りやすい。

貼り方手順

※No.4050Rは貼り方が異なります。使用上の注意をよく読んでご使用ください。

①



中央の大きい剥離紙をはがします。

②



テープの両端を持って、穿刺部・創部がテープの中央に来るように合わせて貼ります。

③



両端の小さい剥離紙をはがし、フィルムが大きく浮かないよう端まで貼ります。

④



一方のセンターガイドから、表のフィルムをはがします。

⑤



もう一方の表のフィルムもはがします。

⑥



穿刺部・創部の周りを押さえ、テープをしっかり密着させます。

はがし方



フィルムの端を持ち、皮膚と平行に引っ張りながら、ゆっくりとはがします。